

〔具体例〕

- ・ヒドロコルチゾン酪酸エステル(酪酸ヒドロコルチゾン)
- ・エストラジオール安息香酸エステル(安息香酸エストラジオール)
- ・クリンダマイシンリン酸エステル(リン酸クリンダマイシン)
- ・クロラムフェニコールパルミチン酸エステル(パルミチン酸クロラムフェニコール)
- ・クロルフェネシンカルバミン酸エステル(カルバミン酸クロルフェネシン) など

㊦ 活性本体がカルボン酸誘導体 (INNがカルボン酸誘導体に対して命名) であり、そのエステル誘導体が原薬 (プロドラッグ) である場合

JP14では、例えば「セフテラムピボキシル」のように、活性本体部分を示す名前「セフテラム」とエステル化部分の官能基名としてWHOが決めた「ピボキシル」を続けて命名していた。しかし、今回の改正で、「セフテラムピボキシル」のように、医薬品の活性本体部分の名前「セフテラム」とエステル化部分の官能基名「ピボキシル」との間にスペースを入れて命名することになった。なお、これらの医薬品の日本名を本文中などで使用するときには、スペースを省略して「セフテラムピボキシル」のように記載することも可能である。

〔具体例〕

- ・セフテラム ピボキシル(セフテラムピボキシル)
- ・セフボドキシム プロキセチル(セフボドキシムプロキセチル)
- ・セフロキシム アキセチル(セフロキシムアキセチル)

㊦ 水和物の場合

水和物の場合には、「ムピロシカルシウム水和物」など最近収載された一部の例外を除き、JP14収載のほとんどの日本名に「水和物」の表記はなかった。JP15では、水和物にはすべて「水和物」をつけて命名することになった。今回の改正では、水和物の数は表記しないが、WHOは、水和物について水和物の数を記載する(一水和物、二水和物、三水和物など)ことを推奨している。日本名に水和物の数を記載するかどうかは、今後の検討課題である。

〔具体例〕

- ・アジスロマイシン水和物(アジスロマイシン)
- ・アモキシシリン水和物(アモキシシリン)
- ・アンピシリン水和物(アンピシリン)
- ・エノキサシン水和物(エノキサシン)
- ・ビベミド酸水和物(ビベミド酸三水和物)

なお、結晶水を有しない場合は、「アザチオプリン」のように「無水」を表記しないのが原則である。しかし、JP14では、医薬品の日本名に「無水」を用いた品目が4品目(「無水アンピシリン」「無水カフェイン」「無水クエン酸」「無水乳糖」)あった。これらは、それぞれ水和物も局方に収載されており、それらが「アンピシリン」「カフェイン」「クエン酸」「乳糖」という日本名で呼ばれていたため、水和物と区別する目的で日本名に「無水」の表記がつけられていたと考えられる。これらは、新しい日本名の命名法に従うと「無水」の表記が削除されることになる。結果として、例えば、「アンピシリン」の場合には、無水物を「アンピシリン(JP14name: 無水アンピシリン)」、水和物を「アンピシリン水和物(JP14name: アンピシリン)」と呼ぶことになる。しかし、これでは、「アンピシリン」という日本名が、JP14では水和物を、JP15では無水物を表すことになって

しまう。混乱を避けるために、「無水アンピシリン」「無水カフェイン」「無水クエン酸」「無水乳糖」の4品目については、例外的に「無水」を残した名前をJP15の日本名とすることになった。今後、「アンピシリン水和物」「カフェイン水和物」「クエン酸水和物」「乳酸水和物」の名前が定着した後に、「無水アンピシリン」「無水カフェイン」「無水クエン酸」「無水乳酸」の「無水」表記を削除する必要がある。

また、製剤の日本名の場合には、原体として水和物を用いている場合でも、製剤の日本名には「水和物」を表記しないことになった。

【具体例】カッコ内に、使用されている原薬の日本名を示す。

- ・診断用クエン酸ナトリウム液(クエン酸ナトリウム水和物)
- ・スキサメトニウム塩化物注射液(スキサメトニウム塩化物水和物)
- ・コデインリン酸塩散 1%(コデインリン酸塩水和物)
- ・ピペラジンリン酸塩錠(ピペラジンリン酸塩水和物)

## その他の日本名の変更

1) WHOは、2002年に医薬品添加物であるセルロース類を体系的に整理しINNの変更を行った。日本薬局方に収載されているセルロース類は国際調和の対象項目であり、JP15では3品目の日本名が変更された。

【具体例】カッコ内に、JP14nameを示す。

- ・セラセフェート(酢酸フタル酸セルロース)
- ・ヒプロメロース(ヒドロキシプロピルメチルセルロース)ヒドロキシプロピルメチルセルロース 2208、ヒドロキシプロピルメチルセルロース 2906、ヒドロキシプロピルメチルセルロース 2910の3品目が、ファミリーモノグラフ化されて1品目になった。
- ・ヒプロメロースフタル酸エステル(ヒドロキシプロピルメチルセルロースフタレート)

2) エピネフリン類3品目の日本名が、アドレナリンを用いる日本名に変更された。

【具体例】カッコ内に、JP14nameを示す。

- ・アドレナリン(エピネフリン)
- ・アドレナリン液(エピネフリン液)
- ・アドレナリン注射液(エピネフリン注射液)

3) JP14収載の「胎盤性性腺刺激ホルモン」および「注射用胎盤性性腺刺激ホルモン」の日本名が、それぞれ「ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン」および「注射用ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン」に変更された。「胎盤性」から「絨毛性」への変更は科学的に一般性のある表現への変更である。また、ヒト由来であることを明示する目的で「ヒト」の記載が加わった。

4) JP14収載の「ブロムワレリル尿素」および「ジフェンヒドラミン・ワレリル尿素散」の日本名が、それぞれ「プロモバレリル尿素」および「ジフェンヒドラミン・バレリル尿素散」に変更された。「ブロム」から「プロモ」へ、および「ワレリル」から「バレリル」への変更は、化学的表記および字訳基準に基づいて行われた。

5) JP14収載の「アルプロスタジルアルファデクス」、および、JP15新収載の「リマプロストアルファデクス」の日本名が、「アルファデクス」の前にスペースを入れ、それぞれ「アルプロスタジル アルファデクス」、および、「リマプロスト アルファデクス」に変更された。これらの医薬品は、「アルプロスタジル」、あるいは「リマプロスト」と「アルファデクス」との複合体であり、スペースをつけた二語式命名法を採用することになった。

## 変更された日本名

表1に、日本名が変更になった医薬品名の新旧対照表を示す。

表1 第十五改正日本薬局方で日本名が変更になった医薬品の日本名新旧対照表(1)

No	JP15日本名 (JP15name)	JP14日本名 (JP14name)
1	アクラルピシン塩酸塩	塩酸アクラルピシン
2	アクリノール水和物	アクリノール
3	アストロマイシン硫酸塩	硫酸アストロマイシン
4	アスポキシシリン水和物	アスポキシシリン
5	注射用アセチルコリン塩化物	注射用塩化アセチルコリン
6	アセプトロール塩酸塩	塩酸アセプトロール
7	アドレナリン	エピネフリン
8	アドレナリン液	エピネフリン液
9	アドレナリン注射液	エピネフリン注射液
10	アトロピン硫酸塩水和物	硫酸アトロピン
11	アトロピン硫酸塩注射液	硫酸アトロピン注射液
12	アヘンアルカロイド塩酸塩	塩酸アヘンアルカロイド
13	アヘンアルカロイド塩酸塩注射液	塩酸アヘンアルカロイド注射液
14	アマンタジン塩酸塩	塩酸アマンタジン
15	アミカシン硫酸塩	硫酸アミカシン
16	アミトリプチリン塩酸塩	塩酸アミトリプチリン
17	アミトリプチリン塩酸塩錠	塩酸アミトリプチリン錠
18	アミノフィリン水和物	アミノフィリン
19	アモキシシリン水和物	アモキシシリン
20	アルプロスタジル アルファデクス	アルプロスタジルアルファデクス
21	アリメマジン酒石酸塩	酒石酸アリメマジン
22	L-アルギニン塩酸塩	塩酸L-アルギニン
23	L-アルギニン塩酸塩注射液	塩酸L-アルギニン注射液
24	アルプレノロール塩酸塩	塩酸アルプレノロール
25	アルベカシン硫酸塩	硫酸アルベカシン
26	アルベカシン硫酸塩注射液	新収載
27	アロチノロール塩酸塩	塩酸アロチノロール
28	アンピシリン水和物	アンピシリン
29	アンベニウム塩化物	塩化アンベニウム
30	イセパマイシン硫酸塩	硫酸イセパマイシン
31	トイソプレナリン塩酸塩	トイソプレナリン塩酸塩
32	イダルピシン塩酸塩	塩酸イダルピシン
33	注射用イダルピシン塩酸塩	新収載
34	イフェンプロジル酒石酸塩	酒石酸イフェンプロジル
35	イプラトロピウム臭化物水和物	臭化イプラトロピウム
36	イミプラミン塩酸塩	塩酸イミプラミン
37	イミプラミン塩酸塩錠	塩酸イミプラミン錠
38	イミベネム水和物	イミベネム
39	インデノロール塩酸塩	塩酸インデノロール
40	エコチオパートヨウ化物	ヨウ化エコチオパート
41	エストラジオール安息香酸エステル	安息香酸エストラジオール
42	エストラジオール安息香酸エステル注射液	安息香酸エストラジオール注射液
43	エストラジオール安息香酸エステル水性懸濁注射液	安息香酸エストラジオール水性懸濁注射液
44	エタンブトール塩酸塩	塩酸エタンブトール

表1 第十五改正日本薬局方で日本名が変更になった医薬品の日本名新旧対照表(2)

No	JP15日本名(JP15name)	JP14日本名(JP14name)
45	L-エチルシステイン塩酸塩	塩酸L-エチルシステイン
46	エチルモルヒネ塩酸塩水和物	塩酸エチルモルヒネ
47	エチレフリン塩酸塩	塩酸エチレフリン
48	エチレフリン塩酸塩錠	塩酸エチレフリン錠
49	エデト酸ナトリウム水和物	エデト酸ナトリウム
50	エドロホニウム塩化物	塩化エドロホニウム
51	エドロホニウム塩化物注射液	塩化エドロホニウム注射液
52	エノキサシン水和物	エノキサシン
53	エビルピシン塩酸塩	塩酸エビルピシン
54	エフェドリン塩酸塩	塩酸エフェドリン
55	エフェドリン塩酸塩散10%	塩酸エフェドリン散10%
56	エフェドリン塩酸塩錠	塩酸エフェドリン錠
57	エフェドリン塩酸塩注射液	塩酸エフェドリン注射液
58	エベリゾン塩酸塩	塩酸エベリゾン
59	エリスロマイシンエチルコハク酸エステル	エチルコハク酸エリスロマイシン
60	エリスロマイシンステアリン酸塩	ステアリン酸エリスロマイシン
61	エリスロマイシンラクトビオン酸塩	ラクトビオン酸エリスロマイシン
62	エルゴタミン酒石酸塩	酒石酸エルゴタミン
63	エルゴメトリンマレイン酸塩	マレイン酸エルゴメトリン
64	エルゴメトリンマレイン酸塩錠	マレイン酸エルゴメトリン錠
65	エルゴメトリンマレイン酸塩注射液	マレイン酸エルゴメトリン注射液
66	塩化カルシウム水和物	塩化カルシウム
67	エンピオマイシン硫酸塩	硫酸エンピオマイシン
68	オキサビウムヨウ化物	ヨウ化オキサビウム
69	オキシコドン塩酸塩水和物	塩酸オキシコドン
70	オキシテトラサイクリン塩酸塩	塩酸オキシテトラサイクリン
71	オキシブプロカイン塩酸塩	塩酸オキシブプロカイン
72	オクスプレノロール塩酸塩	塩酸オクスプレノロール
73	オルシプレナリン硫酸塩	硫酸オルシプレナリン
74	カイニン酸水和物	カイニン酸
75	カナマイシン一硫酸塩	一硫酸カナマイシン
76	カナマイシン硫酸塩	硫酸カナマイシン
77	カフェイン水和物	カフェイン
78	ガベキサートメシル酸塩	メシル酸ガベキサート
79	カモスタットメシル酸塩	メシル酸カモスタット
80	カルテオロール塩酸塩	塩酸カルテオロール
81	カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物	カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム
82	カルビドバ水和物	カルビドバ
83	キササマイシン酢酸エステル	アセチルキササマイシン
84	キササマイシン酒石酸塩	酒石酸キササマイシン
85	キニジン硫酸塩水和物	硫酸キニジン
86	キニーネエチル炭酸エステル	エチル炭酸キニーネ
87	キニーネ塩酸塩水和物	塩酸キニーネ
88	キニーネ硫酸塩水和物	硫酸キニーネ

表1 第十五改正日本薬局方で日本名が変更になった医薬品の日本名新旧対照表(3)

No	JP15日本名(JP15name)	JP14日本名(JP14name)
89	グアナベンス酢酸塩	酢酸グアナベンス
90	グアナチジン硫酸塩	硫酸グアナチジン
91	クエン酸水和物	クエン酸
92	クエン酸ナトリウム水和物	クエン酸ナトリウム
93	クリンダマイシン塩酸塩	塩酸クリンダマイシン
94	クリンダマイシン塩酸塩カプセル	新収載
95	クリンダマイシンリン酸エステル	リン酸クリンダマイシン
96	グルコン酸カルシウム水和物	グルコン酸カルシウム
97	クレマスチンフマル酸塩	フマル酸クレマスチン
98	クロカブラミン塩酸塩水和物	塩酸クロカブラミン
99	クロキサシリンナトリウム水和物	クロキサシリンナトリウム
100	クロコナゾール塩酸塩	塩酸クロコナゾール
101	クロニジン塩酸塩	塩酸クロニジン
102	クロフェダノール塩酸塩	塩酸クロフェダノール
103	クロベラスチン塩酸塩	塩酸クロベラスチン
104	クロミフェンクエン酸塩	クエン酸クロミフェン
105	クロミフェンクエン酸塩錠	クエン酸クロミフェン錠
106	クロミブラミン塩酸塩	塩酸クロミブラミン
107	クロラムフェニコールコハク酸エステルナトリウム	コハク酸クロラムフェニコールナトリウム
108	クロラムフェニコールバルミチン酸エステル	バルミチン酸クロラムフェニコール
109	クオルフェニラミンマレイン酸塩	マレイン酸クオルフェニラミン
110	クオルフェニラミンマレイン酸塩散	マレイン酸クオルフェニラミン散
111	クオルフェニラミンマレイン酸塩錠	マレイン酸クオルフェニラミン錠
112	クオルフェニラミンマレイン酸塩注射液	マレイン酸クオルフェニラミン注射液
113	d-クオルフェニラミンマレイン酸塩	d-マレイン酸クオルフェニラミン
114	クオルフェネシンカルバミン酸エステル	カルバミン酸クオルフェネシン
115	クオルプロマジン塩酸塩	塩酸クオルプロマジン
116	クオルプロマジン塩酸塩錠	塩酸クオルプロマジン錠
117	クオルプロマジン塩酸塩注射液	塩酸クオルプロマジン注射液
118	クオルヘキシジン塩酸塩	塩酸クオルヘキシジン
119	クオルヘキシジングルコン酸塩液	グルコン酸クオルヘキシジン液
120	クオルマジノン酢酸エステル	酢酸クオルマジノン
121	ケタミン塩酸塩	塩酸ケタミン
122	ケトチフェンフマル酸塩	フマル酸ケトチフェン
123	ゲンタマイシン硫酸塩	硫酸ゲンタマイシン
124	コカイン塩酸塩	塩酸コカイン
125	コデインリン酸塩水和物	リン酸コデイン
126	コデインリン酸塩散1%	リン酸コデイン散1%
127	コデインリン酸塩散10%	リン酸コデイン散10%
128	コデインリン酸塩錠	リン酸コデイン錠
129	ゴナドレリン酢酸塩	新収載
130	コリスチン硫酸塩	硫酸コリスチン
131	コルチゾン酢酸エステル	酢酸コルチゾン
132	酢酸ナトリウム水和物	酢酸ナトリウム

表1 第十五改正日本薬局方で日本名が変更になった医薬品の日本名新旧対照表(4)

No	JP15日本名(JP15name)	JP14日本名(JP14name)
133	サッカリンナトリウム水和物	サッカリンナトリウム
134	サルプタモール硫酸塩	硫酸サルプタモール
135	ジエチルカルバマジンクエン酸塩	クエン酸ジエチルカルバマジン
136	ジエチルカルバマジンクエン酸塩錠	クエン酸ジエチルカルバマジン錠
137	ジクロキサシリンナトリウム水和物	ジクロキサシリンナトリウム
138	シクロペントラート塩酸塩	塩酸シクロペントラート
139	シクロホスファミド水和物	シクロホスファミド
140	ジスチグミン臭化物	臭化ジスチグミン
141	ジスチグミン臭化物錠	臭化ジスチグミン錠
142	シソマイシン硫酸塩	硫酸シソマイシン
143	ジヒドロエルゴタミンメシル酸塩	メシル酸ジヒドロエルゴタミン
144	ジヒドロエルゴトキシンメシル酸塩	メシル酸ジヒドロエルゴトキシン
145	ジヒドロコデインリン酸塩	リン酸ジヒドロコデイン
146	ジヒドロコデインリン酸塩散1%	リン酸ジヒドロコデイン散1%
147	ジヒドロコデインリン酸塩散10%	リン酸ジヒドロコデイン散10%
148	ジフェニドール塩酸塩	塩酸ジフェニドール
149	ジフェンヒドラミン塩酸塩	塩酸ジフェンヒドラミン
150	ジフェンヒドラミン・バレリル尿素散	ジフェンヒドラミン・ワレリル尿素散
151	ジブカイン塩酸塩	塩酸ジブカイン
152	シプロヘプタジン塩酸塩水和物	塩酸シプロヘプタジン
153	ジベカシン硫酸塩	硫酸ジベカシン
154	ジメモルファンリン酸塩	リン酸ジメモルファン
155	ジョサマイシンプロピオン酸エステル	プロピオン酸ジョサマイシン
156	ジラゼブ塩酸塩水和物	塩酸ジラゼブ
157	ジルチアゼム塩酸塩	塩酸ジルチアゼム
158	スキサメトニウム塩化物水和物	塩化スキサメトニウム
159	スキサメトニウム塩化物注射液	塩化スキサメトニウム注射液
160	注射用スキサメトニウム塩化物	注射用塩化スキサメトニウム
161	スクラルファート水和物	スクラルファート
162	スコボラミン臭化水素酸塩水和物	臭化水素酸スコボラミン
163	ストレプトマイシン硫酸塩	硫酸ストレプトマイシン
164	スピラマイシン酢酸エステル	アセチルスピラマイシン
165	スベクチノマイシン塩酸塩水和物	塩酸スベクチノマイシン
166	スルタミシリントシル酸塩水和物	トシル酸スルタミシリン
167	スルピリン水和物	スルピリン
168	スルファモノメトキシ水和物	スルファモノメトキシ
169	ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン	胎盤性性腺刺激ホルモン
170	注射用ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン	注射用胎盤性性腺刺激ホルモン
171	セトラキサート塩酸塩	塩酸セトラキサート
172	セフェビム塩酸塩水和物	塩酸セフェビム
173	注射用セフェビム塩酸塩	注射用塩酸セフェビム
174	セフォゾラン塩酸塩	塩酸セフォゾラン
175	注射用セフォゾラン塩酸塩	新収載
176	セフォチアム塩酸塩	塩酸セフォチアム

表1 第十五改正日本薬局方で日本名が変更になった医薬品の日本名新旧対照表(5)

No	JP15日本名 (JP15name)	JP14日本名 (JP14name)
177	注射用セフォチアム塩酸塩	新収載
178	セフォチアム ヘキシテル塩酸塩	塩酸セフォチアムヘキシテル
179	セフカベン ビボキシル塩酸塩水和物	塩酸セフカベンビボキシル
180	セフカベン ビボキシル塩酸塩細粒	新収載
181	セフカベン ビボキシル塩酸塩錠	新収載
182	セフトラジウム水和物	セフトラジウム
183	セフチブテン水和物	セフチブテン
184	セフテラム ビボキシル	セフテラムビボキシル
185	セフテラム ビボキシル細粒	新収載
186	セフトリアキソンナトリウム水和物	セフトリアキソンナトリウム
187	セフピロム硫酸塩	硫酸セフピロム
188	セフボドキシム プロキセチル	セフボドキシムプロキセチル
189	セフミノクスナトリウム水和物	セフミノクスナトリウム
190	セフメノキシム塩酸塩	塩酸セフメノキシム
191	セフロキサジン水和物	セフロキサジン
192	セフロキシム アキセチル	セフロキシムアキセチル
193	セラセフェート	酢酸フタル酸セルロース
194	ソルビタンセスキオレイン酸エステル	セスキオレイン酸ソルビタン
195	ダウノルビシン塩酸塩	塩酸ダウノルビシン
196	タムスロシン塩酸塩	新収載
197	タランピシリン塩酸塩	塩酸タランピシリン
198	炭酸ナトリウム水和物	炭酸ナトリウム
199	ダントロレンナトリウム水和物	ダントロレンナトリウム
200	チアミン塩化物塩酸塩	塩酸チアミン
201	チアミン塩化物塩酸塩散	塩酸チアミン散
202	チアミン塩化物塩酸塩注射液	塩酸チアミン注射液
203	チアミン硝化物	硝酸チアミン
204	チアラミド塩酸塩	塩酸チアラミド
205	チアラミド塩酸塩錠	塩酸チアラミド錠
206	チオリダジン塩酸塩	塩酸チオリダジン
207	チオ硫酸ナトリウム水和物	チオ硫酸ナトリウム
208	チクロピジン塩酸塩	塩酸チクロピジン
209	チザニジン塩酸塩	塩酸チザニジン
210	チベピジンヒベンス酸塩	ヒベンス酸チベピジン
211	チベピジンヒベンス酸塩錠	ヒベンス酸チベピジン錠
212	チメピジウム臭化物水和物	臭化チメピジウム
213	チモロールマレイン酸塩	新収載
214	ツボクラリン塩化物塩酸塩水和物	塩化ツボクラリン
215	ツボクラリン塩化物塩酸塩注射液	塩化ツボクラリン注射液
216	ツロブテロール塩酸塩	塩酸ツロブテロール
217	デキストロメトルファン臭化水素酸塩水和物	臭化水素酸デキストロメトルファン
218	テストステロンエナント酸エステル	エナント酸テストステロン
219	テストステロンエナント酸エステル注射液	エナント酸テストステロン注射液
220	テストステロンプロピオン酸エステル	プロピオン酸テストステロン

表1 第十五改正日本薬局方で日本名が変更になった医薬品の日本名新旧対照表(6)

No	JP15日本名(JP15name)	JP14日本名(JP14name)
221	テストステロンプロピオン酸エステル注射液	プロピオン酸テストステロン注射液
222	テトラカイン塩酸塩	塩酸テトラカイン
223	テトラサイクリン塩酸塩	塩酸テトラサイクリン
224	デフェロキサミンメシル酸塩	メシル酸デフェロキサミン
225	デメチルクロルテトラサイクリン塩酸塩	塩酸デメチルクロルテトラサイクリン
226	テルブタリン硫酸塩	硫酸テルブタリン
227	ドキサプラム塩酸塩水和物	塩酸ドキサプラム
228	ドキシサイクリン塩酸塩水和物	塩酸ドキシサイクリン
229	ドキシソルピシン塩酸塩	塩酸ドキシソルピシン
230	トコフェロールコハク酸エステルカルシウム	コハク酸トコフェロールカルシウム
231	トコフェロール酢酸エステル	酢酸トコフェロール
232	トコフェロールニコチン酸エステル	ニコチン酸トコフェロール
233	トドララジン塩酸塩水和物	塩酸トドララジン
234	ドバミン塩酸塩	塩酸ドバミン
235	ドバミン塩酸塩注射液	塩酸ドバミン注射液
236	ドブタミン塩酸塩	塩酸ドブタミン
237	トリヘキシフェニジル塩酸塩	塩酸トリヘキシフェニジル
238	トリヘキシフェニジル塩酸塩錠	塩酸トリヘキシフェニジル錠
239	トリメタジジン塩酸塩	塩酸トリメタジジン
240	トリメタジジン塩酸塩錠	新収載
241	トリメトキノール塩酸塩水和物	塩酸トリメトキノール
242	トリメプチンマレイン酸塩	マレイン酸トリメプチン
243	トルペリゾン塩酸塩	塩酸トルペリゾン
244	ナファゾリン塩酸塩	塩酸ナファゾリン
245	ナファゾリン硝酸塩	硝酸ナファゾリン
246	ナロキソン塩酸塩	塩酸ナロキソン
247	ニカルジピン塩酸塩	塩酸ニカルジピン
248	ニカルジピン塩酸塩注射液	塩酸ニカルジピン注射液
249	乳酸カルシウム水和物	乳酸カルシウム
250	乳糖水和物	乳糖
251	ネオスチグミンメチル硫酸塩	メチル硫酸ネオスチグミン
252	ネオスチグミンメチル硫酸塩注射液	メチル硫酸ネオスチグミン注射液
253	ネチルマイシン硫酸塩	硫酸ネチルマイシン
254	ノスカピン塩酸塩水和物	塩酸ノスカピン
255	ノルトリプチリン塩酸塩	塩酸ノルトリプチリン
256	バカンピシリン塩酸塩	塩酸バカンピシリン
257	ババベリン塩酸塩	塩酸ババベリン
258	ババベリン塩酸塩注射液	塩酸ババベリン注射液
259	バメタン硫酸塩	硫酸バメタン
260	パラアミノサリチル酸カルシウム水和物	パラアミノサリチル酸カルシウム
261	バンクロニウム臭化物	臭化バンクロニウム
262	バンコマイシン塩酸塩	塩酸バンコマイシン
263	注射用バンコマイシン塩酸塩	新収載
264	ピコスルファートナトリウム水和物	ピコスルファートナトリウム



表1 第十五改正日本薬局方で日本名が変更になった医薬品の日本名新旧対照表(7)

No	JP15日本名 (JP15name)	JP14日本名 (JP14name)
265	ヒドララジン塩酸塩	塩酸ヒドララジン
266	ヒドララジン塩酸塩散	塩酸ヒドララジン散
267	ヒドララジン塩酸塩錠	塩酸ヒドララジン錠
268	注射用ヒドララジン塩酸塩	注射用塩酸ヒドララジン
269	ヒドロキシジン塩酸塩	塩酸ヒドロキシジン
270	ヒドロキシジnPAMO塩酸塩	PAMO塩酸ヒドロキシジン
271	ヒドロキシコバラミン酢酸塩	酢酸ヒドロキシコバラミン
272	ヒドロコタルニン塩酸塩水和物	塩酸ヒドロコタルニン
273	ヒドロコルチゾンコハク酸エステル	コハク酸ヒドロコルチゾン
274	ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナトリウム	コハク酸ヒドロコルチゾンナトリウム
275	ヒドロコルチゾン酢酸エステル	酢酸ヒドロコルチゾン
276	ヒドロコルチゾン酪酸エステル	酪酸ヒドロコルチゾン
277	ヒドロコルチゾンリン酸エステルナトリウム	リン酸ヒドロコルチゾンナトリウム
278	ビブメシリナム塩酸塩	塩酸ビブメシリナム
279	ヒプロメロース	ヒドロキシプロピルメチルセルロース2208 ヒドロキシプロピルメチルセルロース2906 ヒドロキシプロピルメチルセルロース2910
280	ヒプロメロースフタル酸エステル	ヒドロキシプロピルメチルセルロースフタレート
281	ビベミド酸水和物	ビベミド酸三水合物
282	ビベラジンアジピン酸塩	アジピン酸ビベラジン
283	ビベラジンリン酸塩水和物	リン酸ビベラジン
284	ビベラジンリン酸塩錠	リン酸ビベラジン錠
285	ビベリデン塩酸塩	塩酸ビベリデン
286	ピラントールPAMO塩酸塩	PAMO塩酸ピラントール
287	ピリドキシン塩酸塩	塩酸ピリドキシン
288	ピリドキシン塩酸塩注射液	塩酸ピリドキシン注射液
289	ピリドスチグミン臭化物	臭化ピリドスチグミン
290	ピレンゼピン塩酸塩水和物	塩酸ピレンゼピン水和物
291	ピロカルピン塩酸塩	塩酸ピロカルピン
292	ピンクリスチン硫酸塩	硫酸ピンクリスチン
293	ピンブラスチン硫酸塩	硫酸ピンブラスチン
294	注射用ピンブラスチン硫酸塩	注射用硫酸ピンブラスチン
295	ファロベナムナトリウム水和物	ファロベナムナトリウム
296	フェニレフリン塩酸塩	塩酸フェニレフリン
297	フェンタニルクエン酸塩	クエン酸フェンタニル
298	ブクモロール塩酸塩	塩酸ブクモロール
299	ブチルスコポラミン臭化物	臭化ブチルスコポラミン
300	ブトロピウム臭化物	臭化ブトロピウム
301	ブナゾシン塩酸塩	塩酸ブナゾシン
302	ブフェトロール塩酸塩	塩酸ブフェトロール
303	ブプラノール塩酸塩	塩酸ブプラノール
304	フラジオマイシン硫酸塩	硫酸フラジオマイシン
305	プラステロン硫酸エステルナトリウム水和物	プラステロン硫酸ナトリウム
306	フラボキサート塩酸塩	塩酸フラボキサート

表1 第十五改正日本薬局方で日本名が変更になった医薬品の日本名新旧対照表(8)

No	JP15日本名 (JP15name)	JP14日本名 (JP14name)
307	フルスルチアミン塩酸塩	塩酸フルスルチアミン
308	フルフェナジンエナント酸エステル	エナント酸フルフェナジン
309	フルラゼパム塩酸塩	塩酸フルラゼパム
310	プレオマイシン塩酸塩	塩酸プレオマイシン
311	プレオマイシン硫酸塩	硫酸プレオマイシン
312	プレドニゾンコハク酸エステル	コハク酸プレドニゾン
313	注射用プレドニゾンコハク酸エステルナトリウム	注射用コハク酸プレドニゾンナトリウム
314	プレドニゾン酢酸エステル	酢酸プレドニゾン
315	プロカイン塩酸塩	塩酸プロカイン
316	プロカイン塩酸塩注射液	塩酸プロカイン注射液
317	プロカインアミド塩酸塩	塩酸プロカインアミド
318	プロカインアミド塩酸塩錠	塩酸プロカインアミド錠
319	プロカインアミド塩酸塩注射液	塩酸プロカインアミド注射液
320	プロカテロール塩酸塩水和物	塩酸プロカテロール
321	プロカルバジン塩酸塩	塩酸プロカルバジン
322	プロクロルペラジンマレイン酸塩	マレイン酸プロクロルペラジン
323	プロクロルペラジンマレイン酸塩錠	マレイン酸プロクロルペラジン錠
324	プロタミン硫酸塩	硫酸プロタミン
325	プロタミン硫酸塩注射液	硫酸プロタミン注射液
326	プロチレリン酒石酸塩水和物	酒石酸プロチレリン
327	プロバンテリン臭化物	臭化プロバンテリン
328	プロプラノロール塩酸塩	塩酸プロプラノロール
329	プロプラノロール塩酸塩錠	新収載
330	プロムヘキシシン塩酸塩	塩酸プロムヘキシシン
331	プロメタジン塩酸塩	塩酸プロメタジン
332	プロモクリプチンメシル酸塩	メシル酸プロモクリプチン
333	プロモバレリル尿素	プロムワレリル尿素
334	ペカナマイシン硫酸塩	硫酸ペカナマイシン
335	ベクロメタゾンプロピオン酸エステル	プロピオン酸ベクロメタゾン
336	ベタネコール塩化物	塩化ベタネコール
337	ベタヒスチンメシル酸塩	メシル酸ベタヒスチン
338	ベタヒスチンメシル酸塩錠	新収載
339	ベタメタゾン甘草酸エステル	甘草酸ベタメタゾン
340	ベタメタゾン甘草酸エステル・ゲンタマイシン硫酸塩クリーム	新収載
341	ベタメタゾン甘草酸エステル・ゲンタマイシン硫酸塩軟膏	新収載
342	ベタメタゾンジプロピオン酸エステル	ジプロピオン酸ベタメタゾン
343	ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム	リン酸ベタメタゾンナトリウム
344	ベチジン塩酸塩	塩酸ベチジン
345	ベチジン塩酸塩注射液	塩酸ベチジン注射液
346	ベニジピン塩酸塩	塩酸ベニジピン
347	ベニジピン塩酸塩錠	塩酸ベニジピン錠
348	ペプロマイシン硫酸塩	硫酸ペプロマイシン
349	ペラバミル塩酸塩	塩酸ペラバミル
350	ペラバミル塩酸塩錠	新収載

表1 第十五改正日本薬局方で日本名が変更になった医薬品の日本名新旧対照表(9)

No	JP15日本名 (JP15name)	JP14日本名 (JP14name)
351	ペルフェナジンマレイン酸塩	マレイン酸ペルフェナジン
352	ペルフェナジンマレイン酸塩錠	マレイン酸ペルフェナジン錠
353	ベルベリン塩化物水和物	塩化ベルベリン
354	ベンザルコニウム塩化物	塩化ベンザルコニウム
355	濃ベンザルコニウム塩化物液50	濃塩化ベンザルコニウム液50
356	ベンザルコニウム塩化物液	塩化ベンザルコニウム液
357	ベンジルペニシリンベンザチン水和物	ベンジルペニシリンベンザチン
358	ベンゼトニウム塩化物	塩化ベンゼトニウム
359	ベンゼトニウム塩化物液	塩化ベンゼトニウム液
360	ベンセラジド塩酸塩	塩酸ベンセラジド
361	ベントキシベリンクエン酸塩	クエン酸ベントキシベリン
362	ベンブトロール硫酸塩	硫酸ベンブトロール
363	ホスホマイシンカルシウム水和物	ホスホマイシンカルシウム
364	ホマトロピン臭化水素酸塩	臭化水素酸ホマトロピン
365	ホモクロルシクリジン塩酸塩	塩酸ホモクロルシクリジン
366	ポリミキシンB硫酸塩	硫酸ポリミキシンB
367	ホルモテロールフマル酸塩水和物	フマル酸ホルモテロール
368	マプロチリン塩酸塩	塩酸マプロチリン
369	マルトース水和物	マルトース
370	マイクロノマイシン硫酸塩	硫酸マイクロノマイシン
371	ミコナゾール硝酸塩	硝酸ミコナゾール
372	ミデカマイシン酢酸エステル	酢酸ミデカマイシン
373	ミノサイクリン塩酸塩	塩酸ミノサイクリン
374	ムピロシンカルシウム水和物	ムピロシンカルシウム 水和物
375	メキシレチン塩酸塩	塩酸メキシレチン
376	メクロフェノキサート塩酸塩	塩酸メクロフェノキサート
377	メタンフェタミン塩酸塩	塩酸メタンフェタミン
378	dl-メチルエフェドリン塩酸塩	dl-塩酸メチルエフェドリン
379	dl-メチルエフェドリン塩酸塩散10%	dl-塩酸メチルエフェドリン散10%
380	メチルエルゴメトリンマレイン酸塩	マレイン酸メチルエルゴメトリン
381	メチルエルゴメトリンマレイン酸塩錠	マレイン酸メチルエルゴメトリン錠
382	メチルドバ水和物	メチルドバ
383	メチルブレドニゾンコハク酸エステル	コハク酸メチルブレドニゾン
384	メチルベナクチジウム臭化物	臭化メチルベナクチジウム
385	メチルロザニリン塩化物	塩化メチルロザニリン
386	メテノロンエナント酸エステル	エナント酸メテノロン
387	メテノロンエナント酸エステル注射液	エナント酸メテノロン注射液
388	メテノロン酢酸エステル	酢酸メテノロン
389	メトプロロール酒石酸塩	新収載
390	メトプロロール酒石酸塩錠	新収載
391	メトホルミン塩酸塩	新収載
392	メトホルミン塩酸塩錠	新収載
393	メビバカイン塩酸塩	塩酸メビバカイン
394	メビバカイン塩酸塩注射液	塩酸メビバカイン注射液

表1 第十五改正日本薬局方で日本名が変更になった医薬品の日本名新旧対照表(10)

No	JP15日本名(JP15name)	JP14日本名(JP14name)
395	メフロキン塩酸塩	新収載
396	メベンゾラート臭化物	臭化メベンゾラート
397	メルカプトプリン水和物	メルカプトプリン
398	メロベネム水和物	メロベネム 三水和物
399	モルヒネ塩酸塩水和物	塩酸モルヒネ
400	モルヒネ塩酸塩錠	塩酸モルヒネ錠
401	モルヒネ塩酸塩注射液	塩酸モルヒネ注射液
402	ラニチジン塩酸塩	塩酸ラニチジン
403	リシノプリル水和物	新収載
404	L-リジン塩酸塩	塩酸L-リジン
405	リゾチーム塩酸塩	塩化リゾチーム
406	リトドリン塩酸塩	新収載
407	リトドリン塩酸塩錠	新収載
408	リボスタマイシン硫酸塩	硫酸リボスタマイシン
409	リボフラビン酪酸エステル	酪酸リボフラビン
410	リボフラビンリン酸エステルナトリウム	リン酸リボフラビナトリウム
411	リボフラビンリン酸エステルナトリウム注射液	リン酸リボフラビナトリウム注射液
412	リマプロスト アルファデクス	新収載
413	硫酸亜鉛水和物	硫酸亜鉛
414	硫酸アルミニウムカリウム水和物	硫酸アルミニウムカリウム
415	硫酸鉄水和物	硫酸鉄
416	硫酸マグネシウム水和物	硫酸マグネシウム
417	リンコマイシン塩酸塩水和物	塩酸リンコマイシン
418	リン酸水素カルシウム水和物	リン酸水素カルシウム
419	リン酸水素ナトリウム水和物	リン酸水素ナトリウム
420	リン酸二水素カルシウム水和物	リン酸二水素カルシウム
421	レチノール酢酸エステル	酢酸レチノール
422	レチノールバルミチン酸エステル	バルミチン酸レチノール
423	レナンピシリン塩酸塩	塩酸レナンピシリン
424	レバロルフアン酒石酸塩	酒石酸レバロルフアン
425	レバロルフアン酒石酸塩注射液	酒石酸レバロルフアン注射液
426	レボチロキシナトリウム水和物	レボチロキシナトリウム
427	レボメプロマジンマレイン酸塩	マレイン酸レボメプロマジン
428	ロキサチジン酢酸エステル塩酸塩	新収載
429	ロキサチジン酢酸エステル塩酸塩徐放カプセル	新収載
430	ロキソプロフェンナトリウム水和物	ロキソプロフェンナトリウム

## 日本名の変更に伴う別名の追加

JP15では、表1に示したように多くの収載医薬品の日本名が変更になったが、JP14で使用していた日本名(JP14name)も、当分の間使用することができる。これらの日本名は、JP15では別名として収載されている。

## 日本名の変更に伴う英名の変更

局方日本名の命名法の改正に伴って、局方収載品目のうち水和物の英名が変更になった。例えば、医薬品として認可されている「イミペネム(Imipenem)」(JP14name)の実体は一水和物である。JP15では日本名が「イミペネム水和物」に改正されたが、これに伴い英名も「Imipenem Hydrate」に変更された。

〔具体例〕カッコ内に、JP14での英名を示す。

Acrinol Hydrate (Acrinol)

Azithromycin Hydrate (Azithromycin)

Aspoxicillin Hydrate (Aspoxicillin)

Atropine Sulfate Hydrate (Atropine Sulfate)

Aminophylline Hydrate (Aminophylline)

また、その他の日本名の変更に示した収載品目についても、日本名の変更に伴い英名が変更された。

表2に、英名が変更になった収載品目の新旧対照表を示す。

## JP15収載医薬品の日本名 変更に伴うJANの取り扱い

局方収載医薬品の日本名が変更になったものは、そのJANもJP15nameに変更される。

また、局方に収載されていない医薬品のJANについても、JPnameの新しい命名法に従った名称が従来のJANと異なるものは、新名称(新JAN)に変更される予定である。ただし、当分の間は、現行のJANも従来どおり使用して差し支えない。

## おわりに

JP15に採用された日本名命名法により、約420品目の日本名が変更になった。この結果、薬効の本質成分が日本名の最初に書き表されるようになり、本質成分が明確に表現されるようになるとともに、mINNの英語表記法や諸外国の英名の表記とも整合した。また、医薬品が塩かエステルか水和物かなども明確になった。また、日本名に水和物表記をつけ加えたことに伴い、約90品目の英名が変更になり「Hydrate」がつけ加わった。

医薬品の一般的名称は、医薬品を識別するために公共的につけられた固有の名前でありgiven nameとしての意味合いがある。一方、「名は体を表す」の言葉で示されるように、医薬品の一般的名称は、医薬品の顔としてその医薬品の本質を表す重要な役割も合わせもっている。医薬品は、疾病から人を衛る目的で、人類の英知を集約して産み出された偉大な人類共通の財産である。医薬品は、それを必要とする人の手元に、必要な医薬品が間違いなく届き、役に立たねばならないことを考えると、医薬品の本質を表す役割を担う医薬品の一般的名称は、科学的に正しく(少なくともまちがいや誤解を招かない)なくてはならない。わが国の医薬品の一般的名称(JPnameやJAN)が、科学的に正しいものに整備され、国際的な規範になることを願う。

表2 第十五改正日本薬局方で英名が変更になった医薬品の英名新旧対照表(1)

No	JP15日本名(JP15name)	JP15英名	JP14英名
1	アクリノール水和物	Acrinol Hydrate	Acrinol
2	アスポキシシリン水和物	Aspoxicillin Hydrate	Aspoxicillin
3	アドレナリン	Adrenaline	Epinephrine
4	アドレナリン液	Adrenaline Solution	Epinephrine Solution
5	アドレナリン注射液	Adrenaline Injection	Epinephrine Injection
6	アトロピン硫酸塩水和物	Atropine Sulfate Hydrate	Atropine Sulfate
7	アミノフィリン水和物	Aminophylline Hydrate	Aminophylline
8	アンピシリン水和物	Ampicillin Hydrate	Ampicillin
9	イプラトロピウム臭化物水和物	Ipratropium Bromide Hydrate	Ipratropium Bromide
10	イミペネム水和物	Imipenem Hydrate	Imipenem
11	エチルモルヒネ塩酸塩水和物	Ethylmorphine Hydrochloride Hydrate	Ethylmorphine Hydrochloride
12	エデト酸ナトリウム水和物	Disodium Edetate Hydrate	Disodium Edetate
13	エノキサシン水和物	Enoxacin Hydrate	Enoxacin
14	塩化カルシウム水和物	Calcium Chloride Hydrate	Calcium Chloride
15	オキシコドン塩酸塩水和物	Oxycodone Hydrochloride Hydrate	Oxycodone Hydrochloride
16	カイニン酸水和物	Kainic Acid Hydrate	Kainic Acid
17	カフェイン水和物	Caffeine Hydrate	Caffeine
18	カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム水和物	Carbazochrome Sodium Sulfonate Hydrate	Carbazochrome Sodium Sulfonate
19	カルビドパ水和物	Carbidopa Hydrate	Carbidopa
20	キニジン硫酸塩水和物	Quinidine Sulfate Hydrate	Quinidine Sulfate
21	キニーネ塩酸塩水和物	Quinine Hydrochloride Hydrate	Quinine Hydrochloride
22	キニーネ硫酸塩水和物	Quinine Sulfate Hydrate	Quinine Sulfate
23	クエン酸水和物	Citric Acid Hydrate	Citric Acid
24	クエン酸ナトリウム水和物	Sodium Citrate Hydrate	Sodium Citrate
25	グルコン酸カルシウム水和物	Calcium Gluconate Hydrate	Calcium Gluconate
26	クロカプラミン塩酸塩水和物	Clocapramine Hydrochloride Hydrate	Clocapramine Hydrochloride
27	クロキサシリンナトリウム水和物	Cloxacillin Sodium Hydrate	Cloxacillin Sodium
28	コデインリン酸塩水和物	Codeine Phosphate Hydrate	Codeine Phosphate
29	酢酸ナトリウム水和物	Sodium Acetate Hydrate	Sodium Acetate
30	サッカリンナトリウム水和物	Saccharin Sodium Hydrate	Saccharin Sodium
31	ジクロキサシリンナトリウム水和物	Dicloxacillin Sodium Hydrate	Dicloxacillin Sodium
32	シクロホスファミド水和物	Cyclophosphamide Hydrate	Cyclophosphamide
33	シプロヘプタジン塩酸塩水和物	Cyproheptadine Hydrochloride Hydrate	Cyproheptadine Hydrochloride
34	ジラゼプ塩酸塩水和物	Dilazep Hydrochloride Hydrate	Dilazep Hydrochloride
35	スキサメトニウム塩化物水和物	Suxamethonium Chloride Hydrate	Suxamethonium Chloride
36	スクラルファート水和物	Sucralfate Hydrate	Sucralfate
37	スコポラミン臭化水素酸塩水和物	Scopolamine Hydrobromide Hydrate	Scopolamine Hydrobromide
38	スルタミシリントシル酸塩水和物	Sultamicillin Tosilate Hydrate	Sultamicillin Tosilate
39	スルピリン水和物	Sulpyrine Hydrate	Sulpyrine

表2 第十五改正日本薬局方で英名が変更になった医薬品の英名新旧対照表(2)

No	JP15日本名(JP15name)	JP15英名	JP14英名
40	スルファモメトキシ水合物	Sulfamonomethoxine Hydrate	Sulfamonomethoxine
41	ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン	Human Chorionic Gonadotrophin	Chorionic Gonadotrophin
42	注射用ヒト絨毛性性腺刺激ホルモン	Human Chorionic Gonadotrophin for Injection	Chorionic Gonadotrophin for Injection
43	セフェピム塩酸塩水合物	Cefepime Dihydrochloride Hydrate	Cefepime Dihydrochloride
44	セフカペン ピボキシル塩酸塩水合物	Cefcapene Pivoxil Hydrochloride Hydrate	Cefcapene Pivoxil Hydrochloride
45	セフトジジム水合物	Ceftazidime Hydrate	Ceftazidime
46	セフチブテン水合物	Ceftibuten Hydrate	Ceftibuten
47	セフトリアキソンナトリウム水合物	Ceftriaxone Sodium Hydrate	Ceftriaxone Sodium
48	セフミノクスナトリウム水合物	Cefminox Sodium Hydrate	Cefminox Sodium
49	セフロキサジン水合物	Cefroxadine Hydrate	Cefroxadine
50	セラセフェート	Cellulose	Cellulose Acetate Phthalate
51	炭酸ナトリウム水合物	Sodium Carbonate Hydrate	Sodium Carbonate
52	ダントロレンナトリウム水合物	Dantrolene Sodium Hydrate	Dantrolene Sodium
53	チアミン塩化物塩酸塩	Thiamine Chloride Hydrochloride	Thiamine Hydrochloride
54	チアミン塩化物塩酸塩散	Thiamine Chloride Hydrochloride	Thiamine Hydrochloride Powder
55	チアミン塩化物塩酸塩注射液	Thiamine Chloride Hydrochloride Injection	Thiamine Hydrochloride Injection
56	チオ硫酸ナトリウム水合物	Sodium Thiosulfate Hydrate	Sodium Thiosulfate
57	チメピジウム臭化物水合物	Timepidium Bromide Hydrate	Timepidium Bromide
58	ツボクラリン塩化物塩酸塩水合物	Tubocurarine Chloride Hydrochloride Hydrate	Tubocurarine Chloride
59	デキストロメトルファン臭化水素酸塩水合物	Dextromethorphan Hydrobromide Hydrate	Dextromethorphan Hydrobromide
60	ドキサプラム塩酸塩水合物	Doxapram Hydrochloride Hydrate	Doxapram Hydrochloride
61	ドキシサイクリン塩酸塩水合物	Doxycycline Hydrochloride Hydrate	Doxycycline Hydrochloride
62	トドララジン塩酸塩水合物	Todralazine Hydrochloride Hydrate	Todralazine Hydrochloride
63	トリメトキノール塩酸塩水合物	Trimetoquinol Hydrochloride Hydrate	Trimetoquinol Hydrochloride
64	乳酸カルシウム水合物	Calcium Lactate Hydrate	Calcium Lactate
65	乳糖水合物	Lactose Hydrate	Lactose
66	ノスカピン塩酸塩水合物	Noscapine Hydrochloride Hydrate	Noscapine Hydrochloride
67	パラアミノサリチル酸カルシウム水合物	Calcium Para-aminosalicylate Hydrate	Calcium Para-aminosalicylate
68	ピコスルファートナトリウム水合物	Sodium Picosulfate Hydrate	Sodium Picosulfate
69	ヒドロコタルニン塩酸塩水合物	Hydrocotarnine Hydrochloride Hydrate	Hydrocotarnine Hydrochloride
70	ヒプロメロース	Hypromellose	Hydroxypropylmethylcellulose 2208 Hydroxypropylmethylcellulose 2906 Hydroxypropylmethylcellulose 2910

表2 第十五改正日本薬局方で英名が変更になった医薬品の英名新旧対照表(3)

No	JP15日本名 (JP15name)	JP15英名	JP14英名
71	ヒプロメロースフタル酸エステル	Hypromellose Phthalate	Hydroxypropylmethylcellulose Phthalate
72	ピペミド酸水和物	Pipemidic Acid Hydrate	Pipemidic Acid Trihydrate
73	ピペラジンリン酸塩水和物	Piperazine Phosphate Hydrate	Piperazine Phosphate
74	ファロペナムナトリウム水和物	Faropenem Sodium Hydrate	Faropenem Sodium
75	プロカテロール塩酸塩水和物	Procaterol Hydrochloride Hydrate	Procaterol Hydrochloride
76	プロチレリン酒石酸塩水和物	Protirelin Tartrate Hydrate	Protirelin Tartrate
77	ベルベリン塩化物水和物	Berberine Chloride Hydrate	Berberine Chloride
78	ホスホマイシンカルシウム水和物	Fosfomycin Calcium Hydrate	Fosfomycin Calcium
79	ホルモテロールフマル酸塩水和物	Formoterol Fumarate Hydrate	Formoterol Fumarate
80	マルトース水和物	Maltose Hydrate	Maltose
81	メチルドパ水和物	Methyldopa Hydrate	Methyldopa
82	メルカプトプリン水和物	Mercaptopurine Hydrate	Mercaptopurine
83	メロペナム水和物	Meropenem Hydrate	Meropenem Trihydrate
84	モルヒネ塩酸塩水和物	Morphine Hydrochloride Hydrate	Morphine Hydrochloride
85	硫酸亜鉛水和物	Zinc Sulfate Hydrate	Zinc Sulfate
86	硫酸アルミニウムカリウム水和物	Aluminum Potassium Sulfate Hydrate	Aluminum Potassium Sulfate
87	硫酸鉄水和物	Ferrous Sulfate Hydrate	Ferrous Sulfate
88	硫酸マグネシウム水和物	Magnesium Sulfate Hydrate	Magnesium Sulfate
89	リンコマイシン塩酸塩水和物	Lincomycin Hydrochloride Hydrate	Lincomycin Hydrochloride
90	リン酸水素カルシウム水和物	Dibasic Calcium Phosphate Hydrate	Dibasic Calcium Phosphate
91	リン酸水素ナトリウム水和物	Dibasic Sodium Phosphate Hydrate	Dibasic Sodium Phosphate
92	リン酸二水素カルシウム水和物	Monobasic Calcium Phosphate Hydrate	Monobasic Calcium Phosphate
93	レボチロキシンナトリウム水和物	Levothyroxine Sodium Hydrate	Levothyroxine Sodium
94	ロキソプロフェンナトリウム水和物	Loxoprofen Sodium Hydrate	Loxoprofen Sodium





## 薬の名前

# ステムを知れば薬がわかる

Stems used in drug names : For the better understanding of  
pharmacological actions of drugs

### 第1回

名古屋市立大学大学院薬学研究科

宮田直樹\*1)

NAOKI MIYATA

Faculty of Pharmaceutical Sciences, Nagoya City University

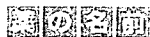
## はじめに：医薬品の名前とステム

医薬品の商品名 (trade name) は、商標権所有者固有の財産であり、許可なく使用することはできない。これに対し、医薬品の一般名 (nonproprietary name) は、誰も権利を持たず、皆が自由に使用することができる。医薬品の国際一般名 (international nonproprietary name, INN) は、世界保健機関 (WHO) の医薬品国際一般名称委員会 (INN委員会) で審議され命名される。日本では、医薬品の一般的名称 (Japanese accepted name, JAN) を医薬品医療機器総合機構の医薬品名称専門協議 (JAN専門協議) が、また、局方収載医薬品の正名を日本薬局方原案審議委員会医薬品名称委員会 (JP名称委員会) が決める。

WHOは、世界共通で誰でも自由に使用できる医薬品の固有名称を選定し、医薬品の円滑な国際的流通と管理/品質保持を図る目的で、1953年に医薬品の国際命名要綱を発表した。それを受けINN委員会が発足し、INNの選定方法を検討し、INN選定作業が始まった。同年には281品目の医薬品のINNが決まっている。以降、2006年4月までに42回のINN委員会が開催され、総計約9,000品目が審議された。医薬品のINNデータベースは、WHOのweb site (MedNet Service : 要登録) で公開されており、検索できる<sup>1)</sup>。

医薬品の一般名 (INNやJAN) は、化学構造、薬理作用、あるいは、作用機序に基づいて分類され、原則として共通のステム (stem) を用いて命名される。例えば、「-azepam」はジアゼパム骨格を持つ抗不安薬に対して用いるステムとして、「-barb-」はバルビツール酸誘導体構造を有する睡眠薬に対して用いるステムとして、INN委員会が決定した。また、「-gli-」は、糖尿病治療薬に対して使われる共通のステムであり、さらに母核構造の共通性に基づいて、「-glitazone」、「-gliide」などのサブステム (substem) に分類される。最近では、分子生物学の進歩により医薬品の作用機序が詳細にわかるようになり、作用機序に基づいて分類される例が増加している。例えば、酵素阻害薬に対する共通のステムは「-stat-」であるが、3-ヒドロキシ-3-メチルグルタリルCoA (HMGCoA) 還元酵素阻害薬にはサブステム「-vastatin」が、マトリックス分解酵素 (MMP) 阻害薬にはサブステム「-mastat」が決められている。現在、200以上のステムがINN委員会では決められており、このリストはWHOのweb siteから入手できる<sup>2)</sup>。

INN委員会では、申請者からの資料に基づいて、まず医薬品がどの分類に属するか判断し、ステムを決める。最近では、新しい薬理作用や新しい作用機序に基づいた新薬の開発が進んでおり、従来の分類ではステムが決まらないケースもある。そのため、INN委員会では、必要に応じて暫定ステム (prestem) を決めていく。ステムが決まると、そのステムを用いて医薬品にINNを命名する。



## ステムを知れば薬がわかる



このときの基準は、表記したり発音したりした時に既存の医薬品名と紛らわしくないこと、既存の医薬品の商品名に抵触しないこと、長すぎないこと、病理/薬理/解剖学的な暗示を与えないこと、また、どの国の言葉でも発音できるようにhやkなどの文字を使用しないこと、などである。このようにして決まったINNは、proposed INN (pINN)として公開され、異議がなければさらにrecommended INN (rINN)として公開され、INNとして決定する。pINNおよびrINNは、WHOのweb siteで閲覧できる<sup>3)</sup>。

INN委員会では、医薬品の活性本体に対してINNを決める。例えば、INNに申請された医薬品が塩である場合には、その活性本体であるfree体に対してINNが決まる。また、医薬品がエステル体であり体内で加水分解されて薬理作用を示す場合、すなわちプロドラッグと判断された場合には、加水分解された活性本体部分に対してINNが決まる。このような例として、前者では、「Ibuprofen」に対してそのナトリウム塩の「Ibuprofen Sodium」、 「Imipramine」に対してその塩酸塩の「Imipramine Hydrochloride」が、また、プロドラッグの例では、「Ceftazidime」に対してそのエステル誘導体である「Ceftazidime Pivoxil」が医薬品名となる。このようにINNを修飾して付けられた国際医薬品一般名を modified INN (mINN)あるいは alternative INNと呼ぶ。mINNは、原則として活性本体のINNの次に修飾名をつけて二語式の命名がなされる。水和物についても、水和していない活性本体に対してINNが決められる。例えば、「Piperacillin」の水和物が医薬品として使用される場合には「Piperacillin Hydrate」となり、これも二語式の命名によるmINNである。

話をステムに戻す。すでに述べたように、医薬品の一般名(INN)は、化学構造、薬理作用、あるいは、作用機序に基づいて分類され、ステムを用いて命名される。逆にいえば、ステムがわかれば、医薬品の化学構造、薬理作用、あるいは作用機序がわかる。本シリーズでは、重要なステムを順次取りあげ、ステムの意味やそのステムが使われている医薬品を紹介する。

### 「-stat-」：酵素阻害薬

「-stat-」は、酵素阻害薬を示す共通のステムであり、

WHOが公開しているINNのデータベースには、現在63品目の「-stat-」を持つINNが収載されている。しかし、β-ラクタマーゼ阻害作用を示す「-bactam」、モノアミンオキシダーゼ阻害作用を示す「-moxin」、アセチルコリンエステラーゼ阻害作用を示す「-stigmine」などのように、「-stat-」を使わない別のステムが決められているものもある。また、「Zinostatin Stimalamer」のように「-stat-」を用いながらも酵素阻害薬ではない例外もある。

#### (1) 「-vastatin」：HMGCoA還元酵素阻害薬

「-stat-」は、阻害する酵素によってさらに多くのサブステムに分類されるが、最も有名なサブステムの1つに、HMGCoA還元酵素阻害薬を示すステム「-vastatin」がある。肝臓でのコレステロール合成において、HMGCoAは、HMGCoA還元酵素によりメバロン酸に変換される(図1)。

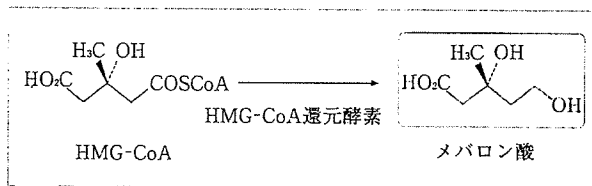


図1 HMGCoA還元酵素が触媒する生体反応

したがって、HMGCoA還元酵素を阻害することにより、コレステロール合成を抑制できる。2004年度医薬品世界売上高トップである高脂血症治療薬「リピトール(商品名)」の一般名は「Atorvastatin(アトルバスタチン)」であり、名前に「-vastatin」がステムとして使われていることから、この薬がHMGCoA還元酵素阻害薬であることがわかる。

ステム「-vastatin」を持ち、現在、日本で販売されている医薬品には、以下のものがある(図2)。

- Atorvastatin(アトルバスタチン)
- Fluvastatin(フルバスタチン)
- Pitavastatin(ピタバスタチン)
- Pravastatin(プラバスタチン)
- Rosuvastatin(ロスバスタチン)
- Simvastatin(シンバスタチン)

なお、例えば「アトルバスタチン」の場合、実際に医薬品として使用されているのは、アトルバスタチンのカルシウム塩の水和物である。しかし、わかりやすくするために、図2には活性本体、すなわち、INNに対応する構造と名前を示した。

HMGCoA還元酵素阻害薬は、HMGCoA還元酵素の基質であるHMGCoA類似の構造を持っている(図1)。共通構造を、図2の中に青色の囲みで示した。

## (2) 「-mastat」：マトリックス分解酵素阻害薬

「-mastat」は、マトリックス分解酵素(MMP)阻害薬のステムである。コラーゲンやプロテオグリカンなどからなる細胞外マトリックスは、細胞を固定・接着させる役割を果たしているが、この細胞外マトリックスはMMPによって加水分解される。がん細胞の多くがMMPを強く発現していることから、MMP阻害薬はがん治療薬として注目されている。MMP阻害薬としては、以下のものが欧米で抗腫瘍薬などとして使われている。

Batimastat

Cipemastat

Ilomastat

Marimastat

Prinomastat

Rebimastat

Solimastat

Tanomastat

しかし、JAN品目<sup>\*)</sup>の中には、いまだ「-mastat」をステムとする医薬品はない。

## (3) 「-restat」：アルドース還元酵素阻害薬

「-restat」は、アルドース還元酵素阻害薬を示すステムである。アルドース還元酵素は、アルド-ケト還元酵素ファミリーに属する酵素の1つで、NADPHを水素供与体として、例えば、グルコースをソルビトールに可逆的に変換する酸化還元酵素である(図3)。

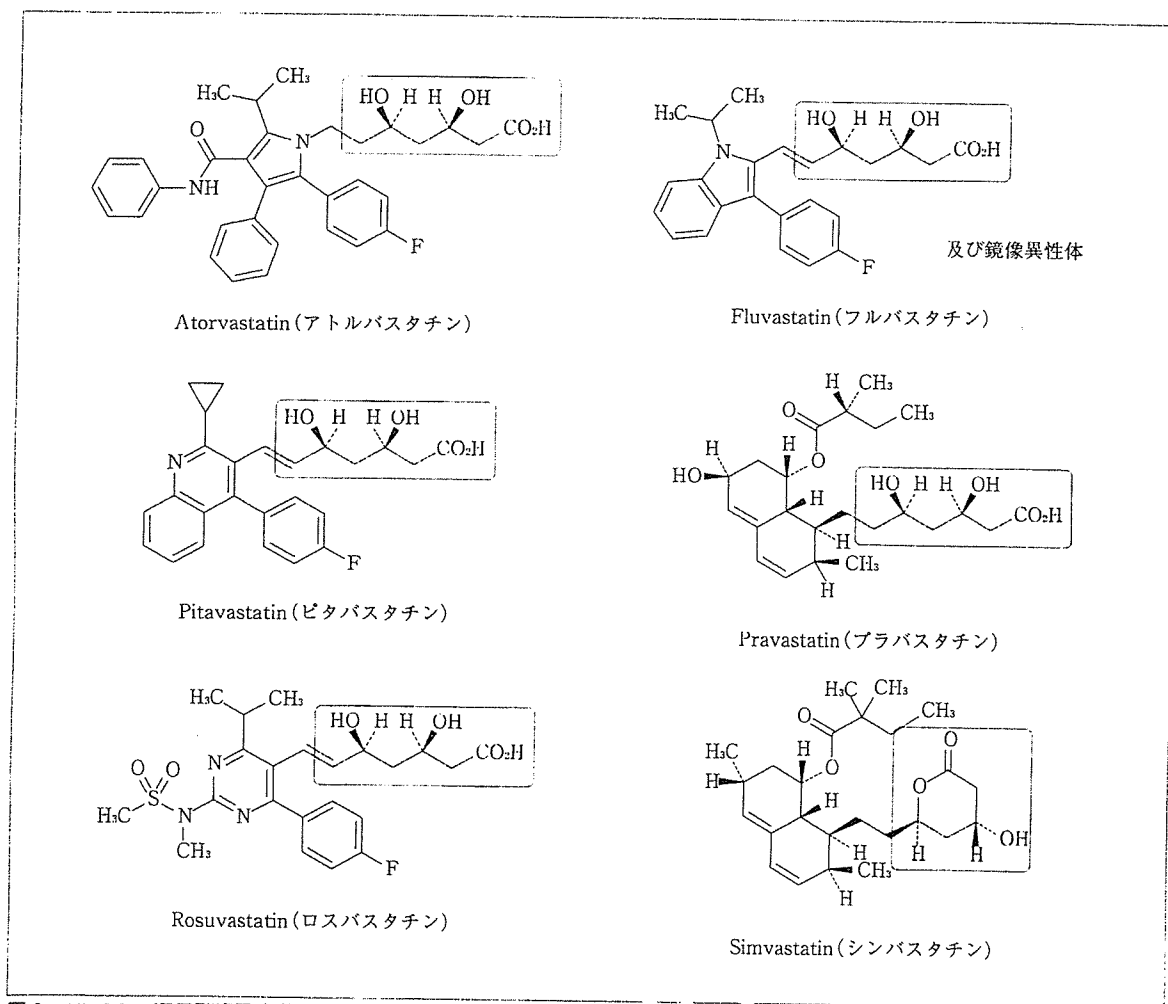


図2 HMGCoA還元酵素阻害薬を示すステム「-vastatin」を持つ医薬品

ステムを知られば薬がわかる

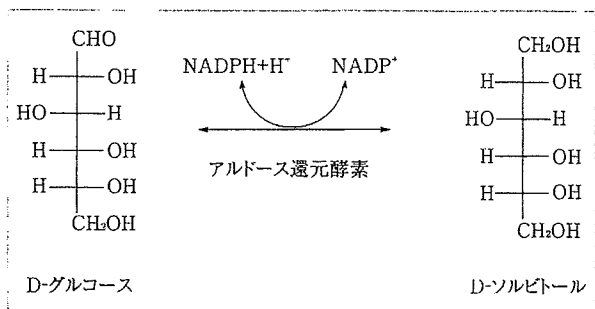


図3 アルドース還元酵素が触媒する生体反応

アルドース還元酵素を阻害することにより、細胞内ソルビトールの蓄積が減少し、糖尿病性末梢神経障害に伴う疼痛、しびれを改善する。ステム「-restat」を持つJAN品目としては、「Epalrestat(エパルレスタット)」と「Fidarestat(フィダレスタット)」がある。「Epalrestat(エパルレスタット)」は、アルドース還元酵素阻害薬が世界で初めて医薬品となった例である。「Fidarestat(フィダレスタット)」は、臨床試験中である(図4)。

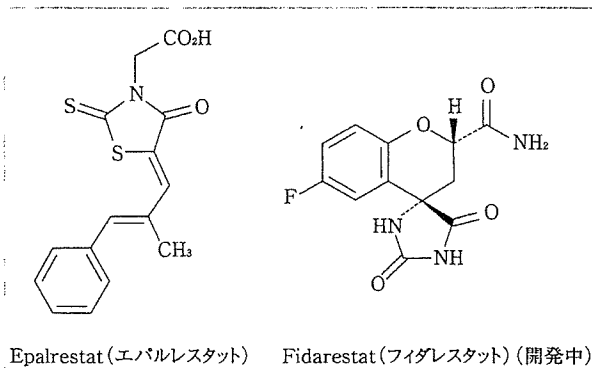


図4 アルドース還元酵素阻害薬を示すステム「-restat」を持つ医薬品

(4) その他の「-stat」類

その他「-stat」類に属するサブシステムを以下に示す。

「-castat」: ドパミン-β-ヒドロキシラーゼ阻害薬

「-elestat」: エラスターゼ阻害薬

「-inostat」: ヒストン脱アセチル化酵素阻害薬

「-listat」: パンクレアチンリパーゼ阻害薬

エラスターゼ阻害薬を示すステム「-elestat」を持つJAN品目としては、「Sivelestat(シベレスタット)」がある(図5)。

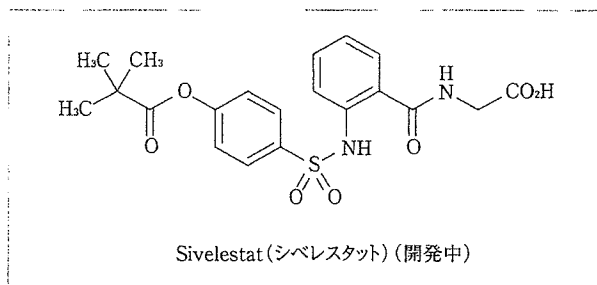


図5 エラスターゼ阻害薬を示すステム「-elestat」を持つ開発中の医薬品

おわりに

今回は、ステム「-stat-」を例に、ステムの意味とそのステムを持つ医薬品を紹介した。次回以降、順次、ステムを紹介していきたい。

\*1) 筆者紹介:

2001年まで厚生労働省国立医薬品食品衛生研究所有機化学部長を務める。2001年より名古屋市立大学大学院薬学研究科教授。医薬品の名称に関して、1995年から2005年までWHOのINN委員としてINN選定作業に携わる。現在も、医薬品医療機器総合機構のJAN専門協議およびJP名称委員会の座長を務める。

\*2) JAN品目とは、JAN専門協議で医薬品の一般的な名称(JAN)が決